



なんだこれ?!サークル
こうしき
公式ハンドブック 2021

げんあん 原案 よなごパイセン へんしゅう 編集 いわぶちたくろう

ちいさい

なんだこれ?!サークル
こうしき
公式ハンドブック 2021

原案 よなごパイセン 編集 いわぶちたくろう

なんだこれ？！サークルへようこそ！！

なんだこれ？！サークルは、思わず「なんだこれ？！」と言ってしまいそうなことが大好きな人の集まりです。なんだこれ？！なことを思いついたら、実際にやってみたり、かたちにしたりします。そしてそれを誰かに見せて「なんだこれ？！」と言わせたり、そのなんだこれ？！がいったい何なのかを考えたりします。

ん、どうして「なんだこれ？！」って言われるようなことをわざわざやるかだって？ 確かに、誰かに「なんだこれ？！」と言われるのは、間違いを正される時や注意される時で、普通はあまりうれしくありません。でも、お父さんやお母さんにイタズラをして「なんだこれ？！」と言わせたり、先生の出した問題に誰も思いつかないような答えを言って「なんだこれ？！」と思わせるのは、とても楽しいと思いませんか？

このハンドブックは、これからなんだこれ？！を始める人のための、基本的なルールや心構え、考え方のヒントが書かれています。また、なんだこれ？！サークルのパイセン（＝せんぱい）たちが生み出したスゴいなんだこれ？！も、よりすぐりで紹介します。

さあ、君も今日からなんだこれ？！サークルのメンバーです。このハンドブックを参考に、君だけのなんだこれ？！を探してください。そして周りの人たちに「なんだこれ？！」と言わせてください。

なんだこれ？！サークルとは

なんだこれ？！サークルは、誇り高い伝統のサークルです。発足は1917年と言われていますが、本当はもっと前からあったという説もあります。活動は世界中で行われていて、何人くらいのメンバーがいるかは誰も知りません。

なんだこれ？！サークルルは、これまでスゴいパイセンたちを数多く生み出してきました。スゴいパイセンたちは、自分で見つけたなんだこれ？！で、人々を驚かせたり不思議がらせたりしています。ときには誰かの考えを根本から変えてしまったり、世界のルールだって揺るがしてしまうことだってあります。

なんだこれ？！サークルは、年齢、国籍、宗教、セクシュアリティなど、参加資格はいっさい問いません。誰もが自由に参加することができます。

なんだこれ？！サークルのメンバーは、どんな時もけっして恥ずかしがらず、胸をはって堂々と、なんだこれ？！について考え、発表し、人々を「なんだこれ？！」と言わせなければなりません。モットーは「なんだこれ？！はちょうどクール！！！」です。

なんだこれ？！サークル てつ おきて 鉄の捷

一、真剣にやる 真剣に見る

どんななんだこれ？！にも真剣に向き合うこと。
恥ずかしがったり、ふざけてやるのが一番かっこわるい。

一、真似をしない でも参考にする

他の人が考えたなんだこれ？！を真似しても、
なんだこれ？！は生まれない。
でもいっぱい参考にしよう。

一、傷つけない 傷つかない

なんだこれ？！のために、誰かを傷つけたり、
自分が傷ついてはいけない。体も、もちろん心も。
物を壊すときはよく考えてから壊そう。

次のページからは

自分だけのなんだこれ？！を見つけるための
いくつかの方法を紹介します。

また、それぞれの方法について
スゴいパイセンたちのなんだこれ？！も
あわせて紹介していきます。

準備はいい？

じゃあページを開いてください。

→ → →

QRコードの読み方

それぞれのページの下にあるQRコードは、スゴい
パイセンたちのなんだこれ？！の動画や画像、本、
もしくは関係する情報へのリンクになっています。
スマホやタブレットのカメラ機能を使って、QRコー
ドを読み込んでください。

なんだこれ？！のつくり方 その①

だれ 誰もやってない ことをやってみる

なんだこれ？！の基本は、周りの人が誰もやっていないことや、やりそうにないことをすることです。みんなと同じことや、
だれ 誰でもやりそうなことをやっても、なんだこれ？！にはなりません。

みんなと違うことをするなんて恥ずかしい！ 初めてなんだこれ？！に挑戦する人は、そう思うかもしれません。でも、すべての“新しい”も、“カッコいい”も、“カワイイ”も、“オシャレ”も、なんだこれ？！からしか生まれません。

なんだこれ？！のつくり方 その②

ほうほう やりにくい方法で やってみる

普段使っていると逆の手で字を書くとフニャフニヤした字になったり、口に水を含んでしゃべるとゴボゴボした声が出たりして、なんだかすごく変な感じになります。

こんなふうに、いつもやっていることを少しやりにくい方法でやってみると、なんだこれ？！なものができたり、それをやっている様子がなんだこれ？！に見えたりします。

村上三郎バイセンの“紙破り”



体当りして紙を破る。何十年もかけて、いろんな紙を、いろんなふうに貼って、それを破つた。

（通説）1994年、（出口）1994年 ほか

レディ・ガガバイセンの“生肉ドレス”



表形式に、生の牛肉でできたドレスを着て行く。動物愛護団体から非難をあびたが、同時にその年の「もっと表現力あるアワード」にも選ばれた。

フランク・フェルナンデス&ニコラ・フォルミケッティ（ミート・ドレス）2010年

篠原有司男バイセンの“ボクシング・ペインティング”



ボクシングのグローブに絵の具をつけて、かべをたたいて絵を描く。たたく強さや速さが、そのまま絵になる。

米ダラス美術館での《ボクシング・ペインティング・パフォーマンス》2015年 ほか

しらがかずお 白髪一雄バイセンの“フット（足）・ペインティング”



足井からぶら下がったロープにつかり、足で絵を描く。足の動きや込められた力が、そのまま絵になる。

（地蔵寺喪門神）1961年、（天空星急先鋒）1962年 ほか

ひっくり 返してみる

うら さいいご まかだ
服を裏がえして着る、本を最後から読む、逆立ちをしてプリン
きやくかいでん を食べる、ビデオを逆回転する……だいたいのものはひっ
かり返すと、いつもと違うように見えたり、意味が分からなくなったりして、なんだこれ？！となります。

大切なのは、いろんな方向にひっくり返してみることです。
そうするといろんななんだこれ？！が見つかるはずです。

大きさを 変えてみる

本当は小さなもののが大きかったり、大きなものが小さかったり、よく知っているものの大さが変わるだけで、人はなんだこれ？！と感じます。単純ですがとても効果的ななんだこれ？！です。

ただ、大きなものを作るのも、小さなものを作るのも、実際ににはなかなか大変です。だけど、つまようじでご飯を食べたり、となりにいる人とのすごく大きな声で話したりすることはできますね。

中田芳子バイセンの“逆さ歌”

歌を逆再生で歌う。その様子を録音して、それをまた逆再生する。ぎりぎり元の歌になって聞こえるけど、ものすごくなんだこれ？！な感じがする。

（#36 DA PUMPさんの「U.S.A.」を逆さまから歌ってみた）2018年 ほか

さよぶしがたんていしゃの“子どもが大人の人生相談に答える”

「大金を稼ぐにはどうしたらいいですか」「25年前の体重と顔に戻りたいです」など、大人の人生相談に9才の女の子が答えるInstagram。

ロン・ミュエックバイセンの“大きさが変な人の彫刻”

本物と見分けがつかないほどリアル、だけどすごく大きかったり、ちょっと小さかったりする彫刻。

（Mask II）2001-2002年、（In Bed）2005年 ほか

フロレンティン・ホフマンバイセンの“ラバーダック”

水に浮かべて遊ぶアヒルのオモチャを怪獣くらい大きく作って、世界中の川や港に浮かべる。

（Rubber Duck Project）2007年～

同じことを ものすごく くり返してみる

おぼ
覚えられない漢字をノートに100回書くと先生にほめられる
かもしれません。でも1000回書いたら、ノート一冊まるごと
書いたら、木の棒^{ぼう}で運動場いっぱいに書いたら、きっと「な
んだこれ？！」と言われます。

どんなことでも、ものすごく、ものすごく、ものすごくくり
返すとなんだこれ？！になります。でも、これをやるのはど
こかんき
ても時間と根気がります。だから、くり返すのは簡単なこ
とがいいかもしれません。



くさきやよい
草間彌生バイセンの“水玉”

とにかくなんにでも水玉を描く。絵にも、服にも、部屋のかべにも。

(南瓜) 1994年、(マッシュルーム) 1995年、(ドットオブセッション) 2003年 ほか



ノア・カリナバイセンの“毎日自分の写真をとる”

毎日同じ方法で自分の写真をとる。19歳にとりはじめて20年間、39歳にな
った今もとじつづけている。

(Noah takes a photo of himself every day for 20 years) 2020年

よくわからない 名前をつけてみる

か
犬が描いてある絵の題名が「犬」なのはとても普通です。でも、題名が「ねこ」だったら？ 「ひまわり」だったら？ 「食べかけのサンドイッチ」だったら？

かんけい
何かに、その何かと一見ぜんぜん関係がなさそうな、でもよく考えるとどこか関係がありそうな名前をつけると、大体なんだこれ？！になります。そして不思議なことに、そんな名前をつけた瞬間から、それは今までとは少し違ったふうに見えてきます。



おかざきけんじろう
岡崎乾二郎バイセンの“まるで詩のような長い題名の絵”

たぬき
例えば、「ふわふわやわらかくてさ、思わず撫^{なで}ながら指先で毛をまさぐってしまう。
うさぎ
産毛なのかな。白い毛が指にひんやり気持ちいい」といった題名がついでいる。



あかせがわいへい
赤瀬川原平の“路上観察学会”

町で見つけた気になる風景に、勝手に名前を付ける。

何かを何かに おきかえてみる

まくらじやないものをまくら代わりに居眠りすることができます。ちょうどいい高さと固さの物だと寝心地は最高。でも、選び方によってはなんだこれ？！になることもあります。例えば、今にもわれそうな風船とか、ふわふわの春キャベツとか、知らない人のおしりとか。

ポイントは、部分的には確かに似ているけど、実はぜんぜん違うものを選ぶことです。手始めに、お父さんやお母さんと似ているものを、家の中から探してみましょう。



ミシェル・ローズバイセンの“ショベルカーとダンス”

まるで大好きな恋人と踊るように、ショベルカーとダンスをする。

《Modern Daydreams 1: Deere John》 2001年



ベネット・ミラバイセンの“ダックスフンドの国連”

世界中から来り人が集まって世界の問題を話し合う国連。だけど集まったのは全部ダックスフンド。みんなそれぞれにはて、ぜんぜん話し合いにならない。

《Dachshund UN》 2013年

いろんなものを 組み合わせてみる

アイスクリームにしょう油をかけると、みたらし団子の味になるそうです。それはともかく、何かと何かを組み合わせるとなんだこれ？！になることがあります。

例えば、なわとびをしながら本を読んだり、パンの間に手ぶくろをはさんでみたり、組み合わせ方はいろいろあります。何と何を組み合わせるかは、いっぱい試してみてください。



マルセル・デュシャンバイセンの“車輪と椅子が合体した何か”

椅子の座るところに自転車の車輪がついている。椅子としても自転車としても使えない。

《自転車の車輪》 1913年



コリー・フォーゲルバイセンの“編み物ドラム”

編み物をしながらドラムをたたく。普通にドラムをたたくときとくらべてギクシャクしたりズムになる。きっとできあがる編み物もギクシャクしているはず。

《Purl Drums》 2007～2008年

やると 怒られそうな ことをやってみる

ぎょうぎが悪いことや、いたずらみたいなことをやると、だいたい誰かに「なんだこれ？！」と怒られます。それは大人も子どもも同じです。でもなんだこれ？！の世界では、怒られそうなことをわざとやる人は少なくありません。

大切なのは、怒られそうだけどギリギリ怒られないことを見つけることです。でも、これをやるのはとても強い気持ちがいります。やりたくなったら必ず近くのパイセンに相談してください。

バレバレの ウソについてみる

ウソをつくことは基本的に良くないことだと言われます。でもそのウソがバレバレのウソで、誰もだまされる人がいないとき、良いとか悪いとか以前に、なんだこれ？！になることがあります。

注意するポイントは、絶対にだまされる人がいないウソをつくこと。1人でもだまされではいけません。そして、ついたウソは絶対に最後までつき通すこと。

チン↑ポム バイセンの“国会議事堂にカラスを集める”
車で国会議事堂へ向かいながら、カラスが仲間を呼び集める声をスピーカーで流す。到着するころには何百ものカラスが集まつた。

（Black Of Death）2007年・2013年

世界のあちこちで行われている“編み物テロ”
町のかべにいたずら書きをするように、編み物で道の木をくるんだり、公園の銅像に服を着せたりする。もちろん勝手に。

ルネ・マグリットバイセンの“これはパイプではない”
「これはパイプではない」と書いてある、どこからどう見てもパイプの絵。

（イメージの裏切り）1929年

ロバート秋山バイセンの“いろんなクリエイターになりきる”
デザイナー、音楽家、写真家、CGクリエイター、振付師などいろんなクリエイターになりきる。どれもみょろにそれっぽいけど、絶対に本物じゃない。

（クリエイターズ・ファイル）2015年～

ふ つ う

普通のことを わざわざ やってみせる

想像してください。マジシャンが空っぽの箱に布をかぶせて、その布をパッと取った時、箱が空のままだったら、なんだこれ？！と思いませんか。すごく当たり前のことを、わざわざステージの上でやったり、映像にとって人に見せたりすると、なぜかなんだこれ？！となります。

もしかするとそれを見た人は「だからなんなんだ！」とか「ぜんぜん面白くない！」とか言うかもしれません。でも、堂々としていればたぶん大丈夫です。



こうき
田中功起バイセンの“物が落ちたりひっくり返ったりする映像”
ほうき、トレイットベーバー、はしだなど、身の回りの物が階段から落ちたりひっくり返ったりする映像。どれもだいたい想像したどおりのことが起きる。

〈everything is everything〉2006年



ランシス・アリスピイセンの“氷を運ぶ”
大きな氷を押して町を歩く。だんだん溶けて、最後には全部なくなってしまう。

〈Sometimes Making Something Leads to Nothing〉1997年

(ほとんど) 何もしない

これは本当にたまにですが、何もしないということが、結果的になんだこれ？！を生み出すこともあります。

ただ、本当に何もないと、何もできないし、何もおきません。大切なことは、何もしないための準備をしっかり時間をかけてすることです。

この方法は最後の手段です。99.999パーセント失敗します。だからおすすめはしません。



ジョン・ケージバイセンの“演奏しない曲”
楽器の前で4分33秒じっとしているだけの曲。題名は「4分33秒」。世界中で演奏されていて、CDにもなっている。

〈4分33秒〉1952年



ベンジャミン・ベネットバイセンの“座って、笑ってる”
4時間くらい、カメラの前に座って笑っているだけユーチューバー。今まで300本くらいのほとんど同じような動画（でも全部違う）が公開されている。

〈Sitting and Smiling〉2014年～

ここまで読んで、どう？

もしかしたら、すでに君の頭の中には
「こんなことやったらなんだこれ？！になる？」
ってアイデアがたくさんうかんでいるかも！

それとも、バイセンたちのなんだこれ？！を見て、
「なんだこれ？！とかマジで意味わかんない！」
って思っているかも？

どちらにしても、頭の中だけで考えないで、
とにかく実際にやってみることが大事。

思いついたことは、とにかく一度やってみよう。

何も思いつかなくても、とりあえず
手や、足や、目の前にある何かや、
場所や、人を使って何かやってみよう。

そしたらきっと

君だけのなんだこれ？！が見つかるはず。

君が見つけた
なんだこれ！？
は本当になん
だこれ？！に
見えますか？

なんだこれ？！を考えたり試したりしている時は、ほとんどの場合すごく楽しいものです。でも、それが本当になんだこれ？！に見えるかは、ちょっと落ち着いて、見なおしたり、考え方おす必要があります。

なんだこれ？！の見なおし方

- ◎一晩ねて、朝もう一度考えてみよう。
- ◎写真や映像にとって、自分で見なおしてみよう。
- ◎他の人に見せて「なんだこれ？！」と言うか試そう。

解説（主に大人のみなさんへ）

この冊子は、元美術家で編集者である岩淵拓郎と大阪を拠点に子どものためのアートプログラムを企画・制作しているタチヨナとが2014年に共同で開発し、その後国内外で実施してきたワークショッププログラム「なんだこれ？！サークル」の教本として制作されました。

ワークショップとしての「なんだこれ？！サークル」は、1週間から数ヶ月程度の期間をかけて行われます。サークルの新しいメンバーとなった参加者たちは、過去の偉大なパイセンたちが生み出したさまざまなんだこれ？！を通じて、そもそもなんだこれ？！がどのようなものであるかを学んでいきます（この時、権利的問題はさておき、YouTubeやVimeoなどの動画サイトは大活躍します）。次に「ひっくり返してみる」「同じことをくり返す」など、なんだこれ？！でよく見られるいくつかのパターンについて学び、さらにそのパターンを身の回りのもので練習したりして、解像度を上げていきます。そしてようやく、それになんだこれ？！のアイディアをもちより、互いに披露し合い、さらにそれが本当になんだこれ？！になっているかをディスカッションし、ブラッシュを重ねていきます。そうして完成した参加者のなんだこれ？！は、ライブ、映像配信、展示などのかたちで発表されます。

子どもたちのなんだこれ？！は、いまでもなく自由で、創造性に溢れ、それぞれに個性的です。しかしそれ以上に興味深いのは、時に彼らがなんだこれ？！が何であるかを完全に理解し、意図的になんだこれ？！を作り上げているように見える点です。このことは多くの大人たちを驚かせ、困惑させ、さらにはさやかな恐怖を感じさせ、最終的にかなりの切実さを持って「なんだこれ？！」と言わしめます。そして私たちはなんだこれ？！という問題について、今一度深く考えさせされることになるのです。この点においてなんだこれ？！サークルは、子どもだけではなく、大人にとっても大きな気づきをあたえるものです。

なお、説明するまでもなく、なんだこれ？！サークルにおける“なんだこれ？！”は、広い意味での“アート”と同義語として用いられています。ただ、“アート”という言葉が表現と批評という二項対立の関係を無意識に生み出してしまう一方、“なんだこれ？！”は未知なるものに抱く感情や感覚を包括的に表す言葉であり、結果的には表現と批評を地続き扱えることを可能にしています。これは、少なくとも日本のアートラーニングにおけるひとつの発明であり、子どもたちだけでなく私たち大人にとっても、アートとの出会いを根本から変える可能性があると考えています。

最後に、なんだこれ？！サークルのアイディアの源流には、戦前日本におけるアヴァンギャルドのバイオニアであり、本書でもリファレンスとして取り上げた村上三郎、白髪一雄、田中敦子も所属した具体美術協会の存在が大きくあります。リーダーであった吉原治良の「人の真似をするな、今までにないものをつくれ」という教えは、あらゆる革新的な表現の原則であり、なんだこれ？！の本質そのものです。本冊子を含めこの取り組みが、具体的の自指した自由と革新の精神を現在に伝える一助となることを願っています。

なんだこれ？！サークル

岩淵拓郎

サークルつうしん 2021 SUMMER

○なんだこれ?!サークル と、とりがスタート

鳥取でなんだこれ!サークルはじめます。それが期間限定じゃなく、しばらくケイゾク的にします。集めい制限はとくにきめないつもりです。遠くからでもネットで参加できようにもしたいなー。
くわくわはWEBを4エックして下さい。

○なんだこれ?!の 本がくるよ!!

とい、とも、「トトレアレスだし、内容はこのハンドブックとだいたい同じです。でも、ハイセンのなんだこれ?!の写真がいいはいの、これまで全部著作権処理したよ!」。外国の人も読めるように、日英バイリンガルにしました。ほんやくはクリストファー・スティーブンス、デザインはニコール・シュミット。たぶん秋ごろに完成してると思います。いろんな町のいろんな本屋さんとかあなたがで売ってほしいなー。コロナまいになら、イベントとかもしたいなー。

◎よなごバイセンのこと

かつてなんだこれ？！サークルに所属していた伝説のバイセン。数多くのスゴいなんだこれ？！を生み出した。しかし、ある年の新しいメンバーを迎える日、「なんだこれ？！」の10のつくりかた」というメモを残して、よなごバイセンは突然いなくなってしまった！ 情報もどむ！

◎ブッチャーぶちょう（いわぶちたくろう）のこと

1973年兵庫県宝塚市生まれ／在住。2002年から美術家として活動、言葉の意味とニュアンスをテーマとした作品を発表（2011年に廃業）。現在は編集者として、主に文化芸術に関する書籍・冊子などの編集、地域の文化プロジェクトのディレクションとプロデュースなどを手がける。主な編著に「内宇座～地域が支える町の劇場の100年」（学芸出版社／愛媛出版文化賞）。2000～2015年、京都造形芸術大学講師（編集デザイン）。2012～2014年、宝塚映画祭結合ディレクター。2014年、タチョナプロジェクト（現・一般社団法人タチョナ）と共にで連続ワークショップ「なんだこれ？！サークル」を開発、以降国内外で展開。趣味は音楽と旅行と料理。

ちいさい なんだこれ？！サークル 公式ハンドブック 2021 ver.1.2

2021年8月20日発行

原案 よなごバイセン

編集 岩淵拓郎

発行 メディアピクニック

〒665-0805 兵庫県宝塚市雲雀丘3-16-20

<https://mediapicnic.com/nandakore/>

本ハンドブックの無断転載、ならびに無断複製を禁じます。

ちいさい

